

さいたま市長メッセージ（令和4年4月27日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市の新型コロナウイルス感染症の状況は、現在は緩やかな減少傾向で、4月26日発表分までの直近1週間で、2,963人となりました。一方で、感染力がより強いとされるオミクロン株BA.2への置き換わりに加え、大型連休中に人の活発な移動が予想され、感染の再拡大が危惧されています。

大型連休中に、帰省や旅行を予定している方も多いと思いますが、外出の際には、マスクの着用、感染リスクが高い場所を避けるといった基本的な感染症対策を徹底してお過ごしください。

感染予防や重症化予防に効果があるワクチンの3回目接種については、大型連休中も、多くの市民の皆様が接種しやすいよう、10区に集団接種会場を開設しています。

また、モデルナでの3回目接種を行う集団接種会場では、接種当日の予約や、予約枠に空きがある場合には、予約なしでの接種が可能です。

働く世代や若い方は、大型連休で、まとまった休みが取れるこの機会を活用し、ぜひ接種をご検討ください。

さて、5月1日は、さいたま市民の日です。平成13年にさいたま市が誕生した日を記念して、誕生20周年を迎えた昨年に決めました。

当日は、大宮盆栽美術館をはじめとした市内の一部公共施設の使用料等を無料とするほか、本市の歴史や文化に親しめる企画や、ご家族やご友人との絆を深めていただけるイベントなどを予定しています。

感染防止を徹底しながら、さまざまな取り組みを行いますので、ぜひ、皆様、お越しください。